

栄養補給、正しい指導方法を学ぶ

スポーツ少年団
指導者講習会

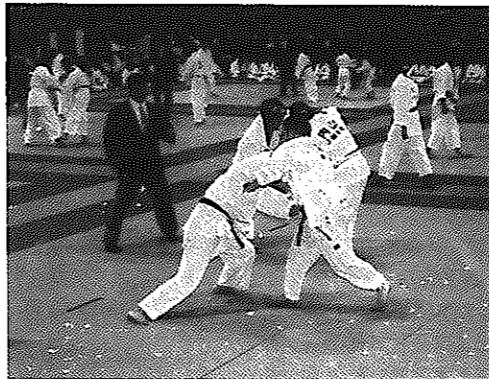
三月四日、カルチャーセンターで

白根市スポーツ少年団指導者講習会が行われました。これは少年期の栄養の取り方や正しい体力トレーニング方法を学んで、子どもたちの指導に当たつてもらおうと、スポーツ少年団本部が主催したもの。指導者や保護者など約四十人が参加しました。

参加したたたちは「普段の食事がいかに大切であるか再認識しました」「子どもたちがスポーツを楽しみながら体を鍛えられるよう、練習方法をいろいろ工夫していきたい」と感想を語ってくれました。



柔道王国「白根」、ここにあり 第45回県下柔道大会



三月十二日、カルチャーセンターで第四十五回県下柔道大会が行われ、県内の小学生から一般まで百四十九チーム、約七百人が出場しました。県内では、これほど長く継続して開かれている大会はありません」と話しています。

大会に先立ち、この永年にわたる功績に対し、同連盟と初代会長の田中清さん（松橋）に新潟県柔道連盟から感謝状が贈られました。

演奏の素晴らしさ、楽しさを披露 白根第一中学校吹奏楽部 スプリングコンサート



三月二十六日、白根第一中学校体育館で同校吹奏楽部のスプリングコンサートが開かれました。

開演前に部長の高野史江さんが「練習時間が足りず、まだ完璧でないところもありますが、そこは心意気で演奏します。どうかじっくりと耳を傾けてください」とあいさつ。第一部では映画音楽やポップスなどを全員で演奏し、第二部はトランペット四重奏やフルート三重奏などの各パートの楽器によるアンサンブルで、演奏の素晴らしさと楽しさを披露しました。

生き生きと、長生きしてね

小林地区社会福祉協議会 健康百歳教室

三月三日、小林地域生活センターで「健康百歳教室」が行われ、お年寄

りなどおよそ九十人が集まりました。この教室は「劇を通して健康について学んでもらおう」と、茨城県立保健会の共催で行われています。今年は評判が伝わり、小林地区や白井地区でも行われました。

劇には、塩分を取りすぎるおばあちゃん、それを注意して不仲になる嫁、二人を暖かくいさめ、励ます家族や近所の老夫婦、保健婦さんが登場します。観客は、愉快な演技に大笑いしたり、大団円に涙ぐんだりと、心から楽しんでいました。



歌声で聴衆を魅了 大通地区公民館 スプリングコンサート

春の夜をコーラスで楽しんでもらうと、三月十一日、大通地域生活センターで同地区公民館主催のスプリングコンサートが開かれました。コンサートの第一部では、結成二年目を迎えた「大通コーラスサークルマロ」が二曲を発表しました。第二部からは、県下トップクラスの実力を持つ「レディース クワイア June」が登場。アカペラでのコーラス、オペラとクラシック音楽の独唱、映画音楽のコーラスなどで、訪れた百五十人余りの人たちを楽しませてくれました。



集めた空き缶で、車いす寄贈 白根小学校



三月八日、白根小学校リサイクル委員会の児童二十人が「ディサービスセンター・皐月園」を訪問し、一台の車いすを寄贈しました。

この車いすは、同委員会が全校児童に呼び掛けて回収したアルミ缶をリサイクル業者に売ったお金や、废油を利用した「地球に優しいせつせん」を作つて、文化祭などで販売したお金で買ったものです。

委員の一人は「昼休みの活動など大変なこともあるけれど、委員会は楽しい。車いすを贈ることができるうれしいです」と話していました。

ナンで食べようインドカレー

臼井地区公民館 親子料理教室

三月五日、臼井地区公民館で親子料理教室が行われ、親子十二人が参加しました。

メニューは、「本格的インドカレー」。豊木宏さん（上浦）の指導で、ターメリックやグミンといった見慣れない香辛料も自分たちで調合し、ナスや鳥肉、タマネギなどの具と一緒に煮込みました。カレーをつけて食べるナン（インドのパン）も、粉からこねて手作りしました。

試食会ではいつもと違う味わいのかレーに、大人も子どもも大満足。みんなたくさん食べていました。



まちの話題

どうぞ召し上がり大鷲祭り 離保育園

三月三日の雛祭りに、大鷲保育園

で、園児たちのおじいちゃん、おばあちゃんそして地域の入園前の児童を招待してお茶会が開かれました。この日の主役は、ゆり組（年長組）の女の子。お茶と和菓子を乗せたトレイを慎重に運びます。「どうぞお召し上がりください」とかわいらしく手で差し出されたお茶を、みんなでおいしくいただきました。

お茶会の後、遊戯室で雛祭りの踊りを披露したり、みんなで歌つたりして、早春の温かい一日を楽しく過ごしました。